

『新型コロナウイルス感染症高齢入院患者の早期経口 摂取を目指した看護実践の効果』

【目的】新型コロナウイルス感染症高齢入院患者の早期経口摂取を目指した看護実践の効果を明らかにする。

【期間】2024年 1月 12日 ～ 2024年 6月 30日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2021年12月～2023年4月に新型コロナウイルス感染症の受け入れ病棟に入院した方のうち65歳以上の方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：年齢、性別、既往歴、介護度、入院時・退院後の食事形態、在院日数など

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 5階病棟 ・ 看護師

研究責任者 長谷川有美子